

キャッチコピー講座開く

群馬商工会が会員向けに

行で差がつくキャッチコピー講座」と題して行われた。

冒頭のあいさつで大山薫サービス業部会長が商品の値上げや労働問題の話題に触れながら「まだ景気が良くなっている実感はないが、今日のセミナーを販売の役に立ててもらえれば」と話した。

続くセミナーで弓削氏

高崎市群馬商工会は3日、同商工会館で会員を対象にしたセミナーを開き、20人が参加した。

セミナーは商工会のサービス業部会と卸・小売部会が主催。講師は多くの商品開発や販売促進

企画などを手掛ける弓削成のポイントなども示し

ト高崎で「スピリタス・ジャミン」を開いた。写真。設立20周年を記念したイベントで約2000人が来場した。

会場ではカスタムハーレー1200台、ホットロッド50台が展示され、アパレル業者、バイク販売店が50店舗、飲食店が4店舗出店。チャリティーオークションなども開かれた。

たほか、最後には質疑応答があり、参加者がメモ

を取りながら聞き入る姿が見られた。(山越雅美)



講演した弓削氏



も大変だったが多くの協力者に助けられた。来年も実施したい」と話した。